



こくさい、こうりゅう

国際交流ニュースレター

第19号 発行:名取市総務部総務課(平成21年12月28日)



まし室日業らい国
しので協始る際ホ
たの医行土力ま方交ス
療わ一者つを流トフ
とれに研た中協力ア
外ま市修心に者ミ
国し民会名に者リ
人た体取平としや
に育が市成して通
つ今館十国十登
い回第二際八録
ては一月交年録
学ぶ会十流度し
びら議九事か

ニュース

平成二十一年度名取市国際交流事業協力者研修会 くらしの医療と外国人くらしの時の受診のポイント

背面りあ間期ル多だくに康ダいやらカ
景倒、り、な工いけ、病保でた実、ナ基
とに病、診ドンそ病重院険はだ情カダ調
しな院こ療はざう院症にが加きにナ出ス
てつにのを長がでに行あ入まつダ身ピ
あて行く待く流す行なくるがしいのの
るいくとつて行くつこの無たて医講チ
よるこもこ数すイこたとに料。お療師で
うのとあと遇るんととは滅の力話制かは
でもがも時フがきな多健ナを度

海外の医療事情

しト受いち来が安病住まがた
たに診まいたわに院んれ病と急
つすす上人かなにでた院き、な
いる。のにらり行いとに、病
てと今となまくるき行ほ気
研き回安ついと私かきとや
修のはをて外がきたらまんけ
をボ病抱は国、にち日すどが
しい院え私か言はで本。にを
まんでたら葉不もに生人し

ら医にてに院住留 たてる稲と
お療何、聞でん学稲。講際村り問
話をが診い診で時村 話を先耳診
を従ボ療た療いの先 をボ生鼻票
い事イを話をる経生 いか咽作
たすン受な受外験の たなら喉成
だるトけどけ国やア だト、科の
き目なるをた人日メ きに受医後
ま線のと交とが本り まつ診院は
しかかきえき病にカ しいすのな

受診のポイント

に互が現 成すと中のれ語
作い、な問しる一国ほ、の英
成協参ど診まと緒、か力班語、
し力加も票しきに韓市ナに
まし者あにたの 国内ダ受中
しなとりは 問病出に出講国
たが講ま難 診院身在身者語、
ら師しし 票での住のは
熱がたい を受講す講分韓
心お 表 作診師る師か国

問診票を作成



カナダの医療は日本と比べて進んでいる？

とと力しのこを・を・な・大ちけな葉 た。
な改して三と理日をとコく時切ががいや外
りめて私つ。解本るミす間な手必の医国
まていたすのこユことと助要で療から
し感くち医る医とニとおとけと日制ら
たじこが者(療ケー金はすな本度来た
たとお患さシーのるり人がた
研が互せスシヨ無た、のわ人
修大い者るテシヨ駄め私手かは
会切努ムン を にた助ら言



カナダの友だちがやって来る!

ジャーニー・ミドルスクール訪問団 ホストファミリー・通訳ボランティア募集

名取市中学生海外派遣事業で交流を行っているカナダの「ジャーニー・ミドルスクール」(ブリティッシュ・コロンビア州スーク市)から19人の生徒がやって来ます。カナダの友だちと家族ぐるみの心温まる交流や、通訳ボランティアをしてみませんか。

【来訪日程】平成22年3月7日(日)~12日(金)
【申し込み方法】名取市総務課広報広聴係に電話で申し込んでください。後日、関係書類をお送りします。申込みは「名取市国際交流事業協力者」として市に登録していただきます。応募多数の場合は、年齢の近いお子さんのいるご家庭を優先させていただきますので、ご了承ください。
【応募締め切り日】平成22年1月15日(金)
問い合わせは、総務課広報広聴係(電話 384-2111 内線317・327)へ。



みんなの絵で歓迎しよう♪

絵画コンクール・絵てがみコンクール作品募集

各コンクールともジャーニー・ミドルスクール訪問団が選ぶ「ジャーニー・ミドルスクール賞」、「国際交流実行委員会賞」のほか、全員に参加賞があります。皆さんのご応募をお待ちしております。

絵画コンクール
【応募対象】市内に在住の人
【テーマ・イメージ】「カナダ」(「カナダの人・動物・自然と仲良くしたい」など、カナダへの思いを表現している絵)
【規格】四つ切り画用紙(542mm x 382mm)
【部門】一般の部(高校生以上) 中学生の部 小学校高学年の部(4~6年生) 小学校低学年の部(1~3年生)
作品は各種行事などで展示するほか、市で発行する刊行物・ホームページで紹介する場合があります。作品は展示会終了後に返還します。



絵てがみコンクール
【応募対象】市内に在住の人
【テーマ・イメージ】自由。(応募作品は返還せずに、カナダの生徒たちへのお土産とさせていただきます。)
各コンクールの応募方法
絵画は裏面に、絵てがみは作品を封筒に入れ、その封筒に住所、氏名、電話番号を記入の上、名取市国際交流実行委員会事務局(総務課内)、または各地区の公民館に提出してください。
各コンクールの応募締め切り日
平成22年1月29日(金)
申し込み・問い合わせ
名取市国際交流実行委員会事務局
(名取市総務部総務課広報広聴係内)
電話 384-2111 内線317・327
FAX 384-9030

じょうほう 掲示板

今号もなとり国際交流ニュースレターをお読みいただきありがとうございました。このニュースレターでは海外での交流体験だけでなく、市内で国際交流や多文化共生に関わっている方の活動や、名取にお住まいの外国人の方を紹介するなど、私たちの身近な話題も取り上げていきたいと考えています。ぜひ皆様の身近な方たちの情報をお寄せください。名取市の国際交流に関するご要望もお待ちしております。
【情報はこちらへ】〒981 1292(住所記入不要) 名取市総務部総務課広報広聴係 電話384-2111内線317 FAX384-9030 Eメール: soumu@city.natori.miyagi.jp

日本語教材を貸し出します

名取市では名取市国際交流事業協力者(国際交流ボランティア)として登録されている方を対象に、皆様の活動の支援として日本語教材を貸し出ししております。
登録区分(ホームステイ・ホームビジット・通訳・翻訳、日本語サポーターなど)に関わらず、どなたでもご利用いただけますので、ぜひご活用ください。
貸出対象者 「名取市国際交流事業協力者」として登録している人。
1回あたりの貸出数 1人あたり5冊まで。
貸出期間 貸出日から1週間。
貸出時手続き 申請書に住所、氏名、連絡先電話番号を記入の上、総務課広報広聴係に提出していただきます。
教材に限りがありますので、あらかじめご了承ください。



国際交流お茶っこ飲みin名取



自家栽培の野菜で作った料理が並びます。中国や韓国などの各国料理が出ることも！

市民と海外出身の皆さんの交流や生活支援で活躍している国際交流ボランティアグループともだちin名取が毎週金曜日、市民活動支援センターで「国際交流お茶っこ飲みin名取」を開催しています。
海外出身の皆さんと持ち寄った料理を食べたり、思う存分にお話したりと楽しい時間が過ごせます。ちょっとした外国語や文化も勉強できるお茶っこ飲みにぜひ参加してみてくださいませんか。



この日は琴の演奏を聞きながらのお茶っこ飲み。美しい琴の音色に優雅な雰囲気も堪能しました

国際交流お茶っこ飲みin名取
日 時 毎週金曜日 正午から午後1時30分
場 所 市民活動支援センター1階 交流室
持ち物 一品持ち寄り(購入したもので可)または500円
問い合わせは
国際交流ボランティアグループともだちin名取
電話 050-1169-3537
Eメール tomodachi_in_natori@yahoo.co.jp

平成21年度 名取市中学生海外派遣事業 ～オーストラリア派遣に向けスタート！～

名取市中学生海外派遣事業とは

名取市中学生海外派遣事業は次世代を担う青少年の育成を目的に、平成3年度から始めました。
カナダのダンスミュージア中学校との交流を皮切りに、平成6年度の派遣事業からオーストラリアの学校と1年交替で交流をしています。
平成21年度の派遣先はオーストラリア国、ビクトリア州モナッシュ市にあるマウントウエイバリー・セカンダリーカレッジです。
市内在住の中学2年生(男子5人、女子17人)で構成される派遣団員は、来年3月にオーストラリアでホームステイなどをしながらさまざまなことを経験します。



平成19年度派遣団員とマウントウエイバリー・セカンダリーカレッジの生徒たち



すっかり打ち解け和気あいあいとチームポスターを作りました

派遣に向けての研修

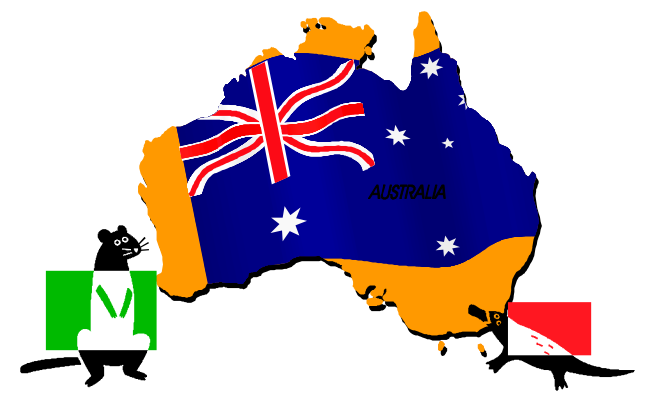
派遣に行くまでの間、団員たちは英会話やオーストラリアについて勉強するほか、日本そして名取の文化などを伝えるためにオリエンテーション研修と計8回の事前研修を受けます。
去る12月12日(土)に市民体育館にてオリエンテーション研修が行われました。この海外派遣事業は市内に在住している中学2年生を対象としているため、市内5つの中学校のほか私立中学校に通う団員もあり、この日が初めて会う団員がほとんどでした。
団員たちはお互いの緊張をほぐすためにまず「自己紹介ゲーム」や「仲間探しゲーム」などをしました。始めはよそよそしい雰囲気でしたが、共通した趣味や部活が同じなどで意気投合し、自然と笑みがこぼれ、学校の生徒とも仲良くなることができました。
そのほか4つの班に分かれ、班のリーダーを中心に班の名前やトレードマークを決め、ポスターを作成したり、各班を一つの「国」として、各国独自のルールや習慣を作り、互いの国を行き来して、文化や習慣の違いを体験する「異文化ゲーム」などでコミュニケーションの大切さを学んだりしました。



「異文化交流ゲーム」の様子。違う国のルールに戸惑っています



どんな人が訪問したら歓迎されるのか考えてみました



「地球のステージ」が名取市にやって来た！

世界で起きているさまざまな出来事を音楽と大画面のライドで上映する、映像と音楽のシンクロ「地球のステージ」。「地球のステージ」の案内役で医師としても活躍されている桑山紀彦さんが11月1日(日)、美田園に「東北国際クリニック」を開業し、同時にNPO法人「地球のステージ」も移転しました。
新事務所には「地球のステージ」のミニライブをはじめ発表会、演劇の練習場など皆さんと活用できる50畳のホールがあります。
10月28日(水)名取市文化会館中ホールで行われた開所



大画面のライドと音楽今世界で起きていることをリアルに感じることができました

記念公演「地球のステージ2～国境を越えて」では多くの観客が訪れました。
紛争などがなく平和に暮らしていることが当たり前と感じている私たち日本人ですが、桑山さんが体験した数々の出来事を通して、普通に暮らすこともままならない国もあることについて考えさせられました。



地球のステージ事務局は東北国際クリニックの2階にあります。開所記念イベントではミニライブのほか「ガザ危機」写真展も開催されました

地球のステージに関する問い合わせは
電話 022-738-9220
HPアドレス <http://www.e-stageone.org>